

## 安心暮らし部会 第2回アドバイザー会議からの変更点

素案	第2回アドバイザー会議時	備考
<p>《基本目標》 (4) (略)</p> <p><b>数値目標</b></p> <p>■ 「住みやすいまち」と思う人の割合：50% (2015年 31.5%)</p> <p>《基本的方向》 (略)</p> <p>《具体的な施策と重要業績評価指標 (KPI) 》</p> <p>ア (略)</p> <p>① (略)</p> <p>2020年 KPI： ■移住モデル地区指定数：5年間で3地区 (2014年度 0地区)</p> <p>■空き家活用件数：5年間で450件 (2014年度 77件)</p> <p>(具体的な取組) ・移住促進モデル地区への支援 ・空き家の活用，空き家リフォーム助成 ・アクティブシニアの移住支援 (新潟市版 CCRC 等)</p>	<p>《基本目標》 (4) (略)</p> <p><b>数値目標</b></p> <p>■ 検討中</p> <p>《基本的方向》 (略)</p> <p>《具体的な施策と重要業績評価指標 (KPI) 》</p> <p>ア (略)</p> <p>① (略)</p> <p>2020年 KPI： ■移住相談件数 5年間で●件</p> <p>■空き家活用件数 5年間で450件</p> <p>(具体的な取組) ・移住促進モデル地区の整備支援 ・空き家の活用，空き家リフォーム助成 ・新潟市版 CCRC の検討</p>	<p>・第2回会議での議論を踏まえ設定</p> <p>・各地区の現状を踏まえ地区数を設定及び直近の実績を追加</p> <p>・直近の実績を追加</p> <p>・支援内容を固定化させないよう変更</p> <p>・国の議論を踏まえ変更</p>

② (略)

2020年 KPI : ■コミュニティ協議会の認知度 : 80%以上  
(2013年度 57.9%)

■1校あたりの学校支援ボランティア延べ人数 :  
1,360人 (2014年度 1,210人)

■地域の茶の間設置数 : 537箇所  
(2014年度 437箇所)

- (具体的な取組)
- ・ 自主防災組織の活動支援
  - ・ 地域コミュニティ活動の活性化
  - ・ 地域と共に歩む学校づくりの推進
  - ・ 放課後児童クラブと地域との連携
  - ・ 障がい者への求職相談から就職後の定着までの一貫した支援
  - ・ 多世代交流の推進

イ (略)

② (略)

2020年 KPI : ■コミュニティ協議会の認知度 ●%  
(平成30年度)

■1校あたりの学校支援ボランティア数  
現状 1,280人/校以上

■地域による放課後児童クラブ (ひまわりクラブ) 運営数 拡大 (平成31年度)

■元気カアアップ・サポーター登録者数 3,000人  
(平成31年度)

■地域の茶の間設置箇所数 537か所  
(平成31年度)

- (具体的な取組)
- ・ 自主防災組織の活動支援
  - ・ 地域コミュニティ活動の活性化
  - ・ 地域と学校パートナーシップ事業
  - ・ 放課後児童クラブと地域との連携事業
  - ・ 障がい者への求職相談から就職後の定着までの一貫した支援
  - ・ 多世代交流の推進

イ (略)

・ 数値の精査及び直近の実績を追加

・ 数値の精査及び直近の実績を追加

・ KPIの精査により削除

・ 直近の実績を追加

・ 他の取組の表記を踏まえ変更

<p>① (略)</p> <p>2020 年 KPI : ■移動手段におけるバスの利用率 : <u>3%</u> (2011 年度 2.8%)</p> <p>■高齢者加害交通事故件数 : <u>370 件</u> (2014 年 451 件)</p> <p>(具体的な取組) ・新たな交通システム (BRT) の推進 ・区バス, 住民バスの強化 ・高齢者運転免許証返納サポート</p>	<p>① (略)</p> <p>2020 年 KPI : ■移動手段におけるバスの利用率 <u>現状 2.8%以上</u> (平成 31 年度)</p> <p>: ■高齢者加害交通事故件数 ●%減少 (平成 31 年度)</p> <p>(具体的な取組) ・新たな交通システム (BRT) の推進 ・区バス, 住民バスの強化 ・高齢者の運転免許証返納サポート事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標値の変更及び直近の実績を追加</li> <li>・数値の精査及び直近の実績を追加</li> </ul>
<p>② (略)</p> <p>2020 年 KPI : ■バリアフリー対応駅数 : <u>2 駅増 (2014 年 12 駅→14 駅)</u></p> <p>(具体的な取組) ・再開発事業等の推進 ・公共交通の利用促進 ・自転車の利用促進 ・<u>鉄道駅のバリアフリー化</u></p>	<p>② (略)</p> <p>2020 年 KPI : ■移動手段におけるバスの利用率 <u>現状 2.8%以上</u> (平成 31 年度)</p> <p>(具体的な取組) ・都市機能誘導施策の推進 ・公共交通の利用促進事業 ・自転車の利用促進事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の取組の表記を踏まえ変更</li> <li>・K P I の精査により変更</li> <li>・取組名の精査</li> </ul>
<p>③ (略)</p> <p>2020 年 KPI : ■1 日 60 分くらい体を動かす生活を実践している者 (2018 年度) の割合 : 男女共 <u>40%以上 (2014 年度 男性 27.0%, 女性 22.4%)</u></p> <p>(具体的な取組) (略)</p>	<p>③ (略)</p> <p>2020 年 KPI : ■1 日 60 分くらい体を動かす生活を実践している者 (2018 年度) の割合 男女共 <u>40%以上 (平成 30 年度)</u></p> <p>(具体的な取組) (略)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・K P I の変更に伴う取組の追加</li> <li>・直近の実績を追加</li> </ul>

<p>ウ（略）</p> <p>①（略）</p> <p>2020年 KPI : ■コンベンション等開催件数 : 直近5年平均の10%増 (直近5年平均 212件/年)</p> <p>(具体的な取組) (略)</p> <p>②（略）</p> <p>2020年 KPI : ■都心軸主要ポイント合計の歩行者交通量 : 53,700人/日 (2014年 48,100人/日)</p> <p>(具体的な取組) (略)</p>	<p>ウ（略）</p> <p>①（略）</p> <p>2020年 KPI : ■外国人述べ宿泊者数 5年間で30%増 (具体的な取組) (略)</p> <p>②（略）</p> <p>2020年 KPI : ■榎谷小路における歩行者通行量 35,000人/日 (平成31年度)</p> <p>■古町地区での空き店舗数 ●件減少 (平成31年度)</p> <p>(具体的な取組) (略)</p>	<p>・ K P I の精査により変更</p> <p>・ K P I の精査により変更</p>
---	---	---